



さくら

2015 夏

発行
社会福祉法人 東桜会
第48号
〒420-0962
静岡市葵区東 527 番地の1
TEL 054(247)8739
FAX 054(247)8640

歩いて“見”ませんか？

恩の雨とはいえ、梅雨空がうらめしい毎日です。

還暦前の昨年4月から毎朝歩くことを始めました。三日坊主の私が、これは1年以上続いています。きっかけは健康診断の結果。運動不足を毎年指摘されているのですが、定年退職した主人に付き合い休日だけ歩いていたものの休みがち。そこで、夫婦で歩く事のできる朝5時半頃から50分くらい、休日には1時間半くらい歩く事にしました。花や鳥の囀り等々四季折々を目と耳で感じて1日がスタートします。最近は散歩の途中にある家庭菜園のキュウリやトマトの成長まで楽しんでます。スイカを育てている人もいて、昨年は大きなスイカがなっていました。今年はどうかな？我が家でも今年は花を植え、トマトを育て始めました。

皆さんは体にいいことしてますか？健康診断の結果はどうですか？自然を楽しみながら歩いて見ませんか？筋力低下の防止にもなりますよ。水分補給も忘れずに、飲みたくなくても飲む習慣をつけましょう。

何かを始めるのに遅すぎることはありません。さあ、明日から始めの1歩を。

ケアハウス桜花 施設長 長島鈴江

夏祭りのお誘い

今年も東桜会夏祭りを開催します！

毎年入所者、ご家族の方、近隣の皆様のおかげで賑わう東桜会夏祭りですが、今年は8月1日(土)に開催することとなりました。イベント内容は麻機太鼓さんの和太鼓の演奏、とと一座さんの大道芸、天野静来さんの歌謡ショー、模擬店は射的、パターゴルフなどのゲームコーナー、たこ焼きやフライドポテト、かき氷などを予定しています。

入所者とご家族の皆様で素敵な夏の思い出を作ってください。皆様のご参加を心よりお待ちしております！

開催日	8月1日(土)
時間	15:00~17:00
場所	ケアハウス桜花 (雨天時:麻機園内)
イベント	麻機太鼓・とと一座・天野静来
ゲーム	射的・パターゴルフ・輪投げ・お菓子つかみ 缶つり
食べ物	フライドポテト・かき氷・カップそうめん バナナのチョコがけ・たこ焼き・たい焼き フルーチェ・無料ジュース



菖蒲園

6月上旬に城北浄化センターの花菖蒲見学に行きました。ここは平成12年度国土交通省「甦る水百選」に選ばれた隠れた名所で、約15品種、2000株の花菖蒲が咲き誇っています。また、静岡市の市花タチアオイも見事に咲いており、その競演が見所の一つです。

参加した入所者から「綺麗だね」「いい所につれてきてもらった」と喜びの声。そして笑顔。花も笑顔も満開でした。感動して泣きそうになる人。「こんな素晴らしい所にきたのは初めてだ」と毎年同じ台詞を言う人。それぞれ楽しみ方は違ってもみな大満足で行ってくる事ができました。

毎年見事な花菖蒲を見せてくれる城北浄化センターの職員さんに感謝しています。また来年も行きましょうね。

麻機園 生活相談員 海野隆由
やさしさの中で笑顔が咲き揃う 社会福祉法人東桜会

職員の異動がありました



桜花に異動になって3ヶ月が経とうとしています。麻機園での業務とは異なり「身体介護」をしない分、新しく覚えることが多くありました。

桜花での業務は入居者の皆様が快適に楽しく生活をするためのお手伝いです。そのため掃除や行事等のレクリエーション、入居者の皆様の困っていることを解決することまで全てが仕事となります。大変なこともあります、入居者の皆様の笑顔に元気をもらっています。

まだまだ桜花の寮母としては半人前ですが入居者の皆様が快適に楽しく過ごせるよう精一杯頑張ります。

ケアハウス桜花 寮母 佐々木陽子



6月から麻機園の寮母に異動となりました。東桜会では麻機園の寮母として働き、次にケアハウス桜花の寮母として5年間勤めさせて頂きました。桜花では入居者の皆様に色々と教えて頂いたり励まされたりと、楽しくも貴重な経験をさせて頂きました。今後は又、麻機園の寮母として安心、安全な介護ができるよう、そして信頼される寮母になれるよう、より一層頑張っていきますので、皆様よろしくお祈いします。

麻機園 寮母 丸山賀久



6月より桜花に異動となりました。麻機園の業務内容とは違い、清掃から事務仕事まで行い慣れない事がたくさんあり、今はまだ覚える事で精一杯です。

入居者の皆様からは会う度に挨拶や声をかけていただき、いつも皆様から元気をもらっています。まだまだ慣れないことばかりで職員や入居者の皆様に迷惑をかけてしまうと思いますが、一生懸命頑張りますのでこれからもよろしくお祈いします。

ケアハウス桜花 寮母 小泉綾乃

デイサービス通信 ~我らの人生これからだ~

平成27年もあっという間に半年が過ぎ、もうすぐ七夕です。毎月作成しているカレンダーの7月の図柄は、光り輝く天の川で見つめ合う織り姫と彦星。

規則正しく星を貼る方、隙間なくたくさんの星を貼る方、大小色とりどりの星を織り交ぜる方等、皆さんそれぞれ工夫され素敵な作品が出来上がりました。

また、デイホールに飾る七夕の吹き流しを皆で作し、利用者の皆さんに願い事を書いていただきました。短冊には、「いつまでも元気でいられますように」「足の痛みがなくなりますように」「家内安全」「長生きできますように」等と書かれていました。

7月7日の夜、天の川が見られるといいですね。皆様の願いが天まで届きますように・・・。

私の麻機園での一日

名波真奈美

私の麻機園での一日は「元氣よくあいさつ」することから始まります。入社してちょうど二年が経ちましたが、これは入社初日より変わらず欠かさず心掛けて行っていることです。私にとつて一日の始まりというのはとても大事なことです。声を張り元氣に挨拶をすることで、「今から仕事を始めるんだ」という気持ちの切替えスイッチをONにします。そして、職員や入所者の顔をしっかりと見て気持ちの良い挨拶をするのと、「今日も一日頑張るぞ!」と気合いが入るからです。気合いが入った所で仕事をスタートさせるのですが、そこからは、あつという間に一日が過ぎてしまいます。

私が心掛けているもう一つのことには「目配り気配り」です。入所者の安全を守る為には、常に周りに目を見張り、他の業務を行っていないながら一人ひとりの動きや所在を確認することが重要です。また、仕事を円滑に行うには他の職員の動きも意識する必要があります。

入所者との関わりで心を和ませて頂けることが、たくさんたくさんあります。本当に大変だなと思う日もありますが入所者の笑顔を見ると「また頑張る!」と思います。それと助け合える仲間のお陰で楽しく充実した毎日が過ごせます。「あー今日も頑張ったな」と半分ぐったり、半分は清々しい気持ちで一日が終わります。

最後に「お疲れさまでした。」と園の出入口を出た所でスイッチOFFです。充実感を抱きながら家路につきます。